

久喜地区 (北部エリア) 担当の穉山です。皆さん雑草の「オヒシバ」にお困りではないですか？近年、抵抗性を持ってしまいグリホサート系成分 (ラウンドアップ等) の除草剤では枯れなくなっています。今回、私自身で茎葉除草剤を散布した結果についてお話をさせていただきますのでご参考にいただければと思います。

『オヒシバ』とは

- ・穂が見えて2週間ほどで種子ができ、その2週間後には芽がでる
- ・20℃をこえると発芽し、気温が高ければ日長に関係なく1年の間に何度でも生育・出穂・発芽を繰り返す
- ・カメムシ等の住みかになる

①



庭に雑草が生えてしまったので、ラウンドアップを散布することにしました！ところが……

②



他の草は枯れたのですが、オヒシバが残ってしまいました。砂利もあるので草取り鎌ではとても刈れません。優しいお隣さんにも「草が大変ね」と言われてしまいました……

③



オヒシバ対策でバスタ (100倍) を散布することにしました！絶対に枯らしたい！！※たっぷり根本の中心部に散布しました。

④



数日後、見事に枯らすことに成功しました！しかし、種が落ちて毎年生えているので次は大きくなる前に散布したいと思います。

今では除草剤に混ぜて、効果を長続きさせる商品もございます (カーメックスやダイロンゾル等)

雑草にお困りの際にはTACまたはお近くの営農経済センターまでお気軽にご相談ください。



※写真の中央の雑草が生えていない部分は、バスタにダイロンゾルを混ぜて散布しました。バスタのみでの散布より、草を抑制する効果があります。